

産学連携によるソフトウェアレビュー支援活動において 効果のあった取組み

森崎 修司¹

概要：ソフトウェアレビューの研究テーマを産学で進める上で効果のあった取組みとそうでなかったものを紹介します。ソフトウェアレビューは目視でドキュメントやソースコードの欠陥を検出する静的評価であり、実務者からは手順や技法よりもレビューアの豊富な経験のほうが深刻な欠陥の検出や効率化につながると考えられていることが多い開発活動です。そうした中でどのように手法を試行してもらったり一緒に分析を進めたりしたか、そこで学んだことを共有できればと思います。本セッションはソフトウェアレビューを研究テーマとしていない研究者や企業の開発支援部門の方にもご自身の活動に役立つよう構成します。

¹ 名古屋大学